

令和5年度（2023年）

年報

山口県文書館

目 次

I 概 要			
1 沿 革	2	9 地方調査員	19
(1) 設 立	2	(1) 地方調査員会議	19
(2) 年 表	2	(2) 地方調査員の文書調査報告実績	19
2 組 織	12	(3) 地方調査員名簿	19
3 決 算	12	10 広報・普及	19
4 施 設	12	(1) 広報活動	19
		(2) 第18回中国四国地区アーカイブズ ウィーク	19
		(3) 資料小展示	20
II 令和5年度業務報告		(4) 古文書入門講座	21
1 5年度概観	13	(5) 古文書基礎講座	21
2 収蔵状況	14	(6) 古文書錬成講座	21
3 調 査	14	(7) 古文書発展講座	21
4 収 集	15	(8) 古文書読み合わせ会	21
(1) 諸家文書	15	(9) 授業で使える 文書館活用講座	21
(2) 行政文書	15	(10) 歴史的公文書等の保存活用のため の連絡会議	22
(3) 行政資料	15	(11) オンライン歴史講座	22
(4) 図書雑誌	15	(12) ウェブサイト	22
(5) その他（特設文庫）	15	11 研究活動	22
5 整 理	15	(1) 研究実績	22
(1) 藩政文書	15	(2) 講演・研究会等	23
(2) 諸家文書	15		
(3) 行政文書	16	III 令和6年度の計画	
(4) 行政資料	16	1 業 務	24
(5) 図書雑誌	16	(1) 保存対策	24
(6) その他（特設文庫）	16	(2) 刊 行 物	24
6 保存対策	16	(3) 普及活動	24
(1) 修 理（行政文書）	16	(4) 山口県公文書管理委員会事務局	25
(2) 資料燻蒸	16	2 職 員	25
7 利 用	16	3 地方調査員	25
(1) 文書館利用状況	16	4 当初予算	26
(2) ホームページ利用者数	16		
(3) 調査室（閲覧室）利用者数	16		
(4) 閲覧者数の状況	17		
(5) 閲覧文書点数の状況	18		
(6) 特別利用の状況	18		
(7) 貸 出	18		
8 刊 行 物	19		
令和5年度の刊行物	19		

I 概 要

1 沿 革

(1) 設 立

当館は、昭和34年4月に日本で初めての公立文書館として発足した。設立には、次の要因があった。

- ① 昭和27年に旧萩藩主毛利家から藩政に関する「毛利家文庫」約5万点の史料が県に寄託され、同文庫の保存と公開の措置をとる必要があった。
- ② 昭和12年に設けられた県史編纂所（終戦時に閉鎖）において収集・謄写した史料3千点の保存と利用を望む声があった。
- ③ 県立山口図書館は、明治36年の開館以来、郷土資料室の充実につとめて多くの原文書を収蔵しており、その効率的な利用が望まれていた。
- ④ 県立山口図書館郷土資料室には、県政発足以来の行政文書も収蔵されており、今後の継続的な行政文書の収集・保存・活用を図る必要があった。

これらの要望を充たす施設として、文書館の設立構想が立てられた。さらに山口県地方史学会による設立運動も行われ、昭和34年「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づく県条例によって設置された。

(2) 年 表

昭和34年度（1959）		（館長 上村忠治<図書館長兼務>）
34. 4. 1	山口県文書館設置条例により県教育委員会の一組織として設立される	
10. 1	専任職員が配置される	
12. 18	書庫増築工事竣工（山口図書館）、引継文書の移管作業を開始	
昭和35年度（1960）		（館長 上村忠治<図書館長兼務>）
35. 4. 1	閲覧業務を開始する	
8. 1	三浦家文書受託	
11. 30	「防長風土注進案12 山口宰判上」刊行	
36. 3. 10	「防長風土注進案16 吉田宰判」刊行	
昭和36年度（1961）		（館長 上村忠治<図書館長兼務>）
36. 5. 16	田中義一文書受託	
6. 15	「山口県文書館概要」刊行	
6. 15	「防長風土注進案1 大島宰判上」刊行	
8. 31	「防長風土注進案15 舟木宰判」刊行	
10. 30	山口県政発足九十年記念「明治初期県政史料展」開催	
11. 10	「防長風土注進案13 山口宰判下」刊行	
12. 10	「防長風土注進案2 大島宰判下」刊行	
37. 1. 31	「防長風土注進案17 美祢宰判」刊行	
3. 30	「萩藩四冊御書附」刊行	
昭和37年度（1962）		（館長 上村忠治<図書館長兼務>）
37. 4. 20	「防長風土注進案3 奥山代宰判」刊行	
6. 30	「防長風土注進案4 前山代宰判」刊行	
8. 8	徳山毛利家文庫受託	
9. 20	「防長風土注進案19 前大津宰判」刊行	
11. 5	学制頒布90年記念「山口県教育史料展」開催（～11.9）	
11. 5	学制頒布90年記念「山口県教育史料解説目録」刊行	

12. 10	「防長風土注進案 5 上関宰判上」刊行
12. 14	県庁行政文書年末収集開始
38. 2. 10	「防長風土注進案18 先大津宰判」刊行
3. 30	「山口県文書館史料目録 1」刊行
<hr/>	
昭和38年度 (1963) (館長 上村忠治<図書館長兼務>)	
<hr/>	
38. 4. 1	県行政文書の移管を開始 (「山口県文書取扱規程」に基づく)
6. 30	「防長風土注進案 6 上関宰判下」刊行
8. 31	「防長風土注進案 7 熊毛宰判」刊行
10. 25	国体開催記念展「目で見る山口県の歴史」を開催 (～11. 3)
10. 25	「目で見る山口県の歴史」刊行
12. 19	山内家文書受託
39. 1. 31	「防長風土注進案20 当島宰判」刊行
3. 10	「防長風土注進案 8 都濃宰判」刊行
3. 26	山口県文書館条例が公布される (施行39. 4. 1)
3. 26	山口県文書館規則が改正される (施行39. 4. 1)
3. 31	山口県文書館設置条例が廃止される
<hr/>	
昭和39年度 (1964) (館長 上村忠治<図書館長兼務>-7. 5-木原立美<図書館長兼務>)	
<hr/>	
39. 5. 31	「防長風土注進案 9 三田尻宰判上」刊行
7. 20	「防長風土注進案11 徳地宰判」刊行
9. 20	「防長風土注進案21 奥阿武宰判」刊行
10. 17	近世交通史料展開催 (～10. 18)
12. 10	「防長風土注進案14 小郡宰判」刊行
40. 3. 10	「防長風土注進案10 三田尻宰判下」刊行
3. 30	「山口県文書館史料目録 2」刊行
<hr/>	
昭和40年度 (1965) (館長 木原立美<図書館長兼務>)	
<hr/>	
40. 6. 1	山口県文書館規則一部改正
6. 29	県教育委員会行政文書の移管を開始 (「山口県教育委員会事務局文書取扱規程」の改正に基づく)
9. 20	「文書館ニュース 1 号」刊行 (以後年刊)
11. 10	「豊浦藩村浦明細書」刊行
11. 10	「文書館案内」刊行 (以後不定期刊行)
41. 3. 30	「防長風土注進案研究要覧」刊行
<hr/>	
昭和41年度 (1966) (館長 兼清正徳)	
<hr/>	
41. 4. 1	山口県政史の編纂事業開始
5. 10	廨に指定される
10. 25	大村益次郎文書受託
11. 3	「防長風土注進案」の編集スタッフ、西日本文化賞を受賞
42. 3. 30	「萩藩閥閥録第 1 巻」刊行
<hr/>	
昭和42年度 (1967) (館長 兼清正徳)	
<hr/>	
43. 3. 30	「萩藩閥閥録第 2 巻」刊行
<hr/>	
昭和43年度 (1968) (館長 兼清正徳)	
<hr/>	
43. 4. 1	山口県文書館規則一部改正により、専門職員の職名が専門員となる
<hr/>	
昭和44年度 (1969) (館長 兼清正徳)	
<hr/>	
44. 4. 1	山口県文書館規則一部改正により、専門職員に研究職が適用される (職名は研究員・専門研究員)

45. 3. 30	「萩藩閥閥録第3巻」刊行	
昭和45年度 (1970)		(館長 兼清正徳)
45. 4. 7	日本育英会法施行令の規定による研究所施設に指定される	
46. 3. 25	「山口県政史上・下」2巻刊行	
3. 30	「萩藩閥閥録第4巻」刊行	
3. 30	「萩藩閥閥録遺漏」刊行	
昭和46年度 (1971)		(館長 兼清正徳)
46. 6. 7	文部省史料館主催「近世史料担当職員講習会(西日本地区)」の会場となる	
7. 1	地方調査員制度を発足させる	
47. 3. 1	「山口県文書館研究紀要第1号」刊行(以後年刊)	
昭和47年度 (1972)		(館長 松村茂)
47. 10. 30	「山口県文書館史料目録3」刊行	
48. 3. 20	「山口県史料古代編」刊行	
昭和48年度 (1973)		(館長 松村茂)
48. 7. 23	新館舎が完成し、現在地に移転する	
7. 23	新築移転記念「山口県文書館史料展」開催(～8. 18)	
49. 3. 1	「山口県内所在史料目録第1集」刊行(以後年刊)	
昭和49年度 (1974)		(館長 松村茂)
49. 5. 20	「山口県文書館史料目録4」刊行	
50. 1. 1	成人大学古文書解説講座に協力(以後平成11年度まで)	
昭和50年度 (1975)		(館長 田村武文)
51. 1. 20	「山口県史料近世編法制上」刊行	
2. 24	全国歴史資料保存利用機関連絡協議会(通称全史料協)の創立大会を開催	
昭和51年度 (1976)		(館長 田村武文)
52. 1. 10	「山口県史料近世編法制下」刊行	
2. 24	古文書・行政文書取扱者講習会(第1回)を開催	
昭和52年度 (1977)		(館長 田村武文)
53. 2. 22	古文書・行政文書取扱者講習会(第2回)を開催	
3. 30	「山口県文書館史料目録5」刊行	
昭和53年度 (1978)		(館長 田村武文)
54. 3. 20	「山口県史料中世編上」刊行	
3. 20	「山口県行政文書仮目録戦前の部」刊行	
昭和54年度 (1979)		(館長 木梨亮一)
54. 4.	「萩藩閥閥録第1・2・3・4巻・遺漏」再版刊行(～11月)	
5.	山口県古文書等所在確認緊急調査を実施(～S55. 3)	
10. 17	全国都道府県史協議会を開催(～10. 18)	
昭和55年度 (1980)		(館長 高佐原茂郷)
55. 6. 17	有光家文書受贈	
昭和56年度 (1981)		(館長 平田豊彦)
57. 2. 20	「防長寺社由来第1巻」刊行	
昭和57年度 (1982)		(館長 松本隆馬)
57. 10. 20	「防長寺社由来第2巻」刊行	
58. 2. 20	「防長寺社由来第3巻」刊行	
3.	「防長風土注進案と同和問題」刊行	

昭和58年度 (1983)	(館長山下 義雄)
58. 11. 1	古文書解説 (基礎) 講座を開催 (以後平成17年度まで)
12. 26	「防長寺社由来第4巻」刊行
59. 2. 20	「防長寺社由来第5巻」刊行
3. 31	「両公伝史料仮目録」刊行
昭和59年度 (1984)	(館長山下 義雄)
59. 6. 12	県庁舎竣工記念展「目でみる萩から江戸へ」開催 (13日間)
60. 1. 16	「防長寺社由来第6巻」刊行
3. 26	山口県文書館条例改正 (施行60. 4. 1)
3. 26	山口県文書館規則改正 (施行60. 4. 1)
3. 30	「県庁伝来旧藩記録等仮目録」刊行
昭和60年度 (1985)	(館長 宮本幹雄)
60. 4. 1	副館長が置かれる (山口県教育委員会行政組織規則改正60. 3. 29)
10. 29	有光家文書が県指定有形文化財に指定される
61. 2. 10	「防長寺社由来第7巻」刊行
3. 30	「諸文庫仮目録Ⅰ」刊行
昭和61年度 (1986)	(館長 宮本幹雄)
61. 10. 15	「萩藩閥閥録第1巻」三版刊行
62. 1. 10	「萩藩閥閥録第2巻」三版刊行
1. 30	「府県史料山口県1」刊行
3. 30	「諸文庫仮目録Ⅱ」刊行
昭和62年度 (1987)	(館長 宮本幹雄)
62. 6. 30	「萩藩閥閥録第3巻」三版刊行
11. 11	「萩藩閥閥録第4巻」三版刊行
63. 1. 14	「府県史料山口県2」刊行
3. 3	「諸文庫仮目録Ⅲ」刊行
昭和63年度 (1988)	(館長 斎藤博)
63. 7. 11	「萩藩閥閥録遺漏」三版刊行
11. 30	「府県史料山口県3」刊行
64. 1. 2	「萩藩閥閥録別巻」刊行
元. 3. 30	「徳山毛利家文庫仮目録Ⅰ」刊行
3. 30	「山口県文書館要覧」刊行
3. 30	「年報」刊行 (以後年刊)
平成元年度 (1989)	(館長 那須敬)
元. 9. 16	開館30周年記念展示会「むら・まち・うら」開催 (～10. 15)
10. 10	開館30周年記念「絵図でみる防長の町と村」刊行
11. 30	「府県史料山口県4」刊行
12. 3	開館30周年記念司馬遼太郎講演会「歴史の中の防長二州」開催
2. 3. 30	「徳山毛利家文庫仮目録Ⅱ」刊行
3. 30	開館30周年記念「山口県文書館の30年」刊行
平成2年度 (1990)	(館長 那須敬)
2. 4. 11	皇太子浩宮殿下山口県中世史研究のため来館
11. 30	「府県史料山口県5」刊行
3. 3. 30	「徳山毛利家文庫仮目録Ⅲ」刊行
平成3年度 (1991)	(館長 那須敬)

3. 11. 30	「府県史料山口県6」刊行
4. 3. 30	「徳山毛利家文庫仮目録Ⅳ」刊行
3. 31	「山口県文書館蔵行政資料目録 1940年代-1950年代」刊行
平成4年度 (1992)	(館長 松永精一郎)
4. 5.	古文書専修講座を毎月開催 (以後毎年)
6. 22	有光家文書が国指定重要文化財 (古文書) に指定される
8. 13	古文書活用講座を開催 (~8. 19 以後毎年)
5. 3. 31	「徳山毛利家文庫仮目録Ⅴ」刊行
3. 31	「山口県文書館蔵行政文書目録 1940年代完結簿冊文書」刊行
平成5年度 (1993)	(館長 松永精一郎)
6. 3. 31	「山口県文書館諸家文書目録1 柳井市金屋小田家文書第1分冊」刊行
3. 31	「山口県文書館蔵行政資料目録2 リーフレット・ポスター1940年代~1960年代」刊行
平成6年度 (1994)	(館長 山本直)
7. 3. 31	「山口県文書館諸家文書目録2 柳井市金屋小田家文書第2分冊」刊行
3. 31	「山口県文書館蔵行政文書目録 1930年代完結簿冊文書」刊行
平成7年度 (1995)	(館長 山本直)
8. 3. 29	「山口県文書館諸家文書目録3」刊行
3. 29	「山口県文書館蔵行政資料目録3 地図1950年代まで」刊行
平成8年度 (1996)	(館長 宮本典彦)
8. 6. 25	山口県文書館整備構想検討会を開催 (以後8. 23、9. 12、10. 15の計4回開催)
11. 20	山口県文書館整備構想検討会報告書作成
9. 2. 1	企画小展示「毛利元就関係文書」開催 (~H9. 12、毎月展示替え)
3. 31	「山口県文書館諸家文書目録4」刊行
3. 31	「山口県文書館蔵行政文書目録 1910・20年代完結簿冊文書」刊行
平成9年度 (1997)	(館長 宮本典彦)
9. 4. 30	「大内版妙法蓮華経板木」が県指定有形文化財に指定される
10. 2. 1	文書館利用規程を改正
3. 31	「山口県文書館蔵行政資料目録4 1960年代第1分冊」刊行
3. 31	「山口県文書館諸家文書目録5 佐藤家文書」刊行
平成10年度 (1998)	(館長 宮本典彦)
10. 4. 21	古文書入門講座を毎月開催 (以後毎年)
6. 30	「大内版法華経板木」59枚が国指定重要文化財 (歴史資料) に指定される
11. 1. 21	第1回文書館ウィーク開催 (~1. 27)
3. 31	「山口県文書館蔵行政資料目録5 1960年代第2分冊」刊行
3. 31	「毛利家文庫目録別冊1 公儀事諸控総目次Ⅰ」刊行
平成11年度 (1999)	(館長 宮本典彦)
11. 4. 1	全国歴史資料保存利用機関連絡協議会研修研究委員会事務局を引受け
12. 1. 20	第2回文書館ウィーク開催 (~1. 27)
3. 23	山口県文書館規則第3条第1項改正 (但書削除、土曜日全日開館)
3. 31	「山口県文書館蔵行政資料目録6 1960年代第3分冊」刊行
3. 31	「毛利家文庫目録別冊2 公儀事諸控総目次Ⅱ」刊行
平成12年度 (2000)	(館長 青木正典)
12. 4. 1	土曜日全日開館 (9:00~17:00) を開始
13. 1. 18	第3回文書館ウィーク開催 (~1. 24)

3.30	「山口県文書館蔵行政文書目録 1900年代以前完結簿冊文書」刊行
平成13年度 (2001)	(館長 青木正典)
14.1.18	第1回文書館デイズ開催 (～1.20)
3.29	「山口県文書館諸家文書目録6 上関町吉田家文書」刊行
3.29	「山口県文書館蔵行政資料目録7 1960年代第4分冊」刊行
平成14年度 (2002)	(館長 青木正典)
14.4.1	文書館資料保存修復事業・館藏品情報発信事業に着手(緊急雇用創出事業)
12.20	「山口県文書館特設文庫目録1 新聞文庫目録(近代)」刊行
15.1.17	第2回文書館デイズ開催 (～1.19)
3.31	「山口県文書館蔵行政資料目録8 1940年代以前」刊行
3.31	山口県文書館ホームページ更新(文書館・博物館・美術館情報発信事業)
平成15年度 (2003)	(館長 村松優一)
15.4.1	文書館収集資料整理事業に着手(緊急雇用創出事業、～16年度)
16.1.23	第3回文書館デイズ開催 (～1.25)
2.10	「山口県文書館特設文庫目録2 雑誌文庫目録(近代)」刊行
3.31	「毛利家文庫目録別冊3 諸事小々控総目次Ⅰ」刊行
3.31	ホームページに画像データベース(毛利家文庫絵図・写真・袋入絵図・ポスター・リーフレット)を追加
平成16年度 (2004)	(館長 村松優一)
16.10.27	第30回全史料協全国大会及び研修会を山口県総合保健会館で開催 (～10.29)
10.29	山口県教育委員会事務局等公文書取扱規定の一部改正(11.1施行)
17.1.21	第4回文書館デイズ開催 (～1.23)
3.31	「山口県文書館諸家文書目録7 上関町国行家・佐倉谷家・吉崎家文書」刊行
3.31	「山口県文書館蔵行政資料目録9 地図1960年代」刊行
平成17年度 (2005)	(館長 木原宏)
17.6.9	山口県行政文書(県庁文書12,597点、郡役所文書 952点)が国指定重要文化財(歴史資料)に指定される
6.10	第5回文書館デイズ開催 (～6.12)
18.1.20	第1回「山口お宝展」(重要文化財「大内版法華経板木」を展示)開催 (～2.12)
2.28	「毛利家文庫目録別冊4 諸事小々控総目次Ⅱ」刊行
3.30	「山口県文書館蔵行政文書目録5 一郡役所文書」刊行
平成18年度 (2006)	(館長 木原宏)
18.6.1	第1回中国四国地区アーカイブズウィーク「山口県文書館史料刊行事業展」・「備後山内氏と一豊をめぐる人々」開催 (～6.7)
10.8	日曜開館(月曜閉館)を試行開始
11.10	第6回文書館デイズ「御屋形様の文書ー雪舟のパトロン大内氏ー」開催 (～11.12)
19.1.19	第2回「山口お宝展」(吉田松陰所用の印章)開催 (～2.18)
3.30	「毛利家文庫目録別冊5 諸事小々控総目次Ⅲ」刊行
3.30	「行政資料目録10 リーフレット・ポスター1970年代～1980年代」刊行
3.30	「山口県内市町村役場文書保存状況調査報告書」刊行
平成19年度 (2007)	(館長 熊寄歳介)
19.4.1	日曜開館(月曜閉館)開始
6.1	第2回中国四国地区アーカイブズウィーク「街道を行く」開催 (～6.7)
10.4	徳山毛利家文庫・將軍発給文書を公開(閲覧提供)開始

11. 5	国文学研究資料館アーカイブズ・カレッジ〈短期コース〉の会場となる（～11.10）
20. 1. 18	第3回「山口お宝展」（村上水軍関係文書）開催（～2.17）
3. 31	「諸家文書目録8 平生町佐合島佐川家文書第1分冊」刊行
3. 31	「行政文書件名目録1 山口県布達達書Ⅰ－明治4～10年－」刊行
平成20年度（2008）	
（館長 熊寄歳介）	
20. 6. 1	第3回中国四国地区アーカイブズウィーク「吉田松陰自賛肖像」開催（～6.8）
10. 1	資料小展示「天璋院篤姫と長州一文書の中の篤姫」（～11.16）
21. 1. 17	大学入試センター試験・日本史Aで当館のことが取り上げられる
3. 21	第4回「山口お宝展」（鎌倉時代の塩浜絵図－長門国正吉郷入江塩浜絵図－）開催（～4.19）
3. 31	「諸家文書目録9 平生町佐合島佐川家文書第2分冊」刊行
3. 31	「行政文書件名目録2 山口県布達達書Ⅱ－明治11～14年－」刊行
平成21年度（2009）	
（館長 熊寄歳介）	
（通年）	開館50周年記念として、資料小展示を「シリーズアーカイブズを守る」という共通テーマで実施
（通年）	文書館情報発信充実事業
（通年）	全史料協事務局業務（副会長館長熊寄歳介）
21. 6. 2	開館50周年記念として、第4回中国四国地区アーカイブズウィーク「天下人と毛利氏－戦国のアーカイブズ－」を開催（～6.9）
11. 17	当館所蔵「吉田松陰関係資料」754点が山口県指定有形文化財（歴史資料）に指定
22. 3. 3	大内氏山口開府650年「山口お宝展」協賛展示（「足利将軍の出した文書」～4.4）
3. 31	「山口県文書館所蔵アーカイブズガイド－幕末維新編－」（開館50周年記念出版刊行）
平成22年度（2010）	
（館長 熊寄歳介）	
（通年）	文書館情報発信充実事業
（通年）	全史料協事務局業務（副会長 館長熊寄歳介）
22. 6. 1	第5回中国四国地区アーカイブズウィーク「長州藩幕末維新資料」を開催（～6.6）
8. 8	行政文書保存管理研修会を開催（102機関114名参加）
10. 15	国指定重要文化財（歴史資料）「日明貿易船旗」と「高洲家文書」118点が当館に寄託される
23. 2. 18	歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議を開催（13市町30名参加）
3. 31	「行政文書件名目録3 山口県布達達書Ⅲ－明治15～19年－」刊行
平成23年度（2011）	
（館長 熊寄歳介）	
（通年）	文書館情報発信充実事業
（通年）	重要文化財山口県行政文書修理事業（平成23～25年度）
23. 6. 1	第6回中国四国地区アーカイブズウィーク「ポスター・写真・映像に見る昭和のやまぐち～昭和38年山口国体のころ～」を開催（～6.5）
8. 19	行政文書保存管理研修会を開催
11. 1	歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議を開催
11. 14	館改修工事につき全面休館（～24.2.29）
24. 3. 31	ウェブページを全面的に更新し、検索データベースの件数を大幅に増やした
平成24年度（2012）	
（館長 長谷川信明）	
（通年）	重要文化財山口県行政文書修理事業（平成23～25年度）
24. 6. 1	第7回中国四国地区アーカイブズウィーク「絵図と古文書で歩く萩往還」を開催（～6.10）

9. 10	行政文書保存管理研修会を開催
11. 1	歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議を開催
25. 1. 31	毛利家文庫遠用物（近世後期）の整理を終了し、8,933点の閲覧提供を開始
平成25年度（2013）	（館長 長谷川信明）
（通年）	重要文化財山口県行政文書修理事業（平成23～25年度）
25. 6. 1	第8回中国四国地区アーカイブズウィーク「山口県災害記」を開催（～6.9）
10. 1	1950年代行政文書の閲覧提供開始
11. 1	歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議を開催（12市町、県ほか35名参加）
26. 3. 15	徳山毛利家文庫絵図の整理を終了し、224点の閲覧提供を開始
平成26年度（2014）	（館長 長谷川信明）
（通年）	重要文化財山口県行政文書修理事業（平成26～28年度）
26. 5. 31	第9回中国四国地区アーカイブズウィーク「美術とアーカイブズ～古文書に見る防長の美術工芸品～」（～6.8）
6. 13	1960年代文書の閲覧提供開始
9. 2	1970年代文書の閲覧提供開始
10. 31	歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議を開催
11. 7	行政文書保存管理研修会
平成27年度（2015）	（館長 長谷川信明）
（通年）	重要文化財山口県行政文書修理事業（平成26～28年度）
（通年）	全史料協（全国歴史資料保存利用機関連絡協議会）の調査・研究委員会事務局を引き受け（委員会：5/14山口市、9/10岡山市、11/11大仙市）（～平成28年度）
27. 6. 2	第10回中国四国地区アーカイブズウィーク「文書館動物記 ～書庫に棲む動物たち～」（～6.7）
10. 30	歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議を開催
28. 1. 19	行政文書保存管理研修会
平成28年度（2016）	（館長 長谷川信明）
（通年）	重要文化財山口県行政文書修理事業（平成26～28年度）
（通年）	全史料協（全国歴史資料保存利用機関連絡協議会）の調査・研究委員会事務局を引き受け（委員会：5/11山口市、9/1山口市、11/9津市）（平成27年度～）。
28. 6. 1	第11回中国四国地区アーカイブズウィーク「いやすなおすたもつ～文書館資料にみる病気・医療・健康～」（～6.5）
8. 31	歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議を開催（平成28年度公文書館機能普及セミナーin山口を併せて開催）
29. 1. 17	行政文書保存管理研修会
3. 27	徳山毛利家文庫幕閣発給文書の閲覧提供を開始
平成29年度（2017）	（館長 長谷川信明）
（通年）	重要文化財山口県行政文書修理事業（平成29～31年度）
29. 4. 1	WEB版明治維新資料室を開始（県立山口図書館と共同）
6. 1	第12回中国四国地区アーカイブズウィーク「防長と海～その記録と記憶～」（～6.11）
10. 30	歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議を開催（平成29年度中国・四国地区文書館等職員連絡会議と合同開催）
10. 30	当館蔵「朝鮮通信使記録」13点を含む「朝鮮通信使に関する記録」がユネスコ「世界の記憶」に登録される
11. 24	行政文書保存管理研修会

平成30年度 (2018)	(館長 吹屋哲夫)
(通年)	重要文化財山口県行政文書修理事業 (平成29～31年度)
30. 5. 28	行政文書保存管理研修会
6. 1	第13回中国四国地区アーカイブズウィーク「文書館レキシノオト～「音」で読み解く防長の歴史」(～6. 10)
10. 31	歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議を開催
31. 3. 22	徳山毛利家文庫「木箱別置文書」の閲覧提供を開始
令和元年度 (平成31年度・2019)	(館長 吹屋哲夫)
(通年)	重要文化財山口県行政文書修理事業 (平成29年度～令和元年度)
元. 6. 1	第14回中国四国地区アーカイブズウィーク・山口県文書館開館60周年記念「情報と記録～つたえるつなぐ文書館～」を開催 (～6. 9)
7. 16	行政文書保存管理研修会
10. 31	歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議を開催
2. 3. 5	新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時閉館 (～3. 26)
令和2年度 (2020)	(館長 吹屋哲夫)
(通年)	重要文化財山口県行政文書修理事業 (平成29年度～令和2年度)
(通年)	旧市町村役場文書保存状況追跡調査
2. 4. 14	新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時閉館 (～5. 24)
5.	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定したすべての古文書講座を中止 (～R3. 2) (R2. 9～10、R3. 1 オンラインでの古文書講座を試験的に実施。計6回)
5. 30	新型コロナウイルス感染拡大防止のため第15回中国四国地区アーカイブズウィーク「レッツエクササイズ～武芸・体育・スポーツと文書館資料～」関連行事をすべて中止 (予定は～6. 7)
6. 1	Twitter、Facebookを開始
10. 30	第11回歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議を開催
令和3年度 (2021)	(館長 吹屋哲夫)
(通年)	重要文化財山口県行政文書修理事業 (平成29年度～令和3年度)
(通年)	山口県公文書管理条例検討会事務局 (総務部、学事文書課、社会教育・文化財課、文書館)
(通年)	全史料協 (全国歴史資料保存利用機関連絡協議会) の大会・研修委員会事務局 (令和3～4年度)
3. 5.	古文書講座を対面形式・オンライン形式で開催。ただし、新型コロナウイルス感染拡大防止のため対面形式は中止回あり。(～10月)
11.	オンラインでの古文書読み合わせ会、3コースを試験的に実施 (各4回) (～R4. 2)
6. 1	第16回中国四国地区アーカイブズウィーク「武芸・体育・スポーツと文書館資料～きたえるたたかうととのえるたのしむ～」を開催。ただし、新型コロナウイルス感染拡大防止のためオンラインでのみ実施。(～6. 6)
8. 25	公文書の管理に関するワーキンググループ (庁内WG) 第1回会議
8. 26	新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時閉館 (～9. 26)
10. 19	第1回山口県公文書管理条例検討会
10. 21	中国・四国地区文書館等職員連絡会議 (オンライン)
10. 31	歴史講座ライブ配信テスト (第1回)
12. 21	公文書の管理に関するワーキンググループ (庁内WG) 第2回会議
4. 1. 9	歴史講座ライブ配信テスト (第2回)
1. 11	第2回山口県公文書管理条例検討会

- 2. 2 第12回歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議を開催
- 3. 24 公文書の管理に関するワーキンググループ（庁内WG）第3回会議

令和4年度（2022） （館長 吹屋哲夫）

- （通年） 重要文化財山口県行政文書修理事業（平成28年度～令和4年度）
- （通年） 山口県公文書管理条例検討会事務局（総務部、学事文書課、学校運営・施設整備室、文書館）
- （通年） 全史料協（全国歴史資料保存利用機関連絡協議会）の大会・研修委員会事務局（令和3～4年度）
- 4. 5. オンラインでの古文書読み合わせ会4コースを実施（原則隔月～R5.3）
- 7. 古文書講座（入門・基礎・錬成・発展）をオンライン形式で開催（各月1回～R5.2）
- 8. オンライン歴史講座を実施（3回 8.10.12）
- 4.11 第3回山口県公文書管理条例検討会
- 5.16 第4回山口県公文書管理条例検討会
- 6. 1 第17回中国四国地区アーカイブズウィーク「集まる・集める～人、モノ、記録・記憶と文書館資料」を開催（オンライン）（～6.7）
- 7.13 第5回山口県公文書管理条例検討会
- 8. 2 授業で使える文書館活用講座（～8.5）
- 11.10 中国・四国地区文書館等職員連絡会議（オンライン）
- 12.12 公文書の管理に関するワーキンググループ（庁内WG）第4回会議
- 5. 1.12 第6回山口県公文書管理条例検討会
- 1.27 第13回歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議を開催

令和5年度（2023） （館長 吹屋哲夫）

- （通年） 重要文化財山口県行政文書修理事業（平成29年度～令和5年度）
- 5. 5. オンラインでの古文書読み合わせ会3コースを実施（原則隔月～R6.3）
- 7. 古文書講座（入門・基礎・錬成・発展）をオンライン形式で開催（各月1回～R6.2）
- 9. オンライン歴史講座を実施（4回 9、11、1、3月）
- 6. 1 第18回中国四国地区アーカイブズウィーク「はじめる・はじまる～記録・生活・制度・組織～」を開催（対面・オンライン併用）（～6.7）
- 7.24 第1回山口県公文書管理委員会
- 8. 1 授業で使える文書館活用講座（～8.4）
- 10.10 第2回山口県公文書管理委員会
- 11.21 第3回山口県公文書管理委員会
- 6. 1.31 第14回歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議を開催

2 組 織 (令和5. 4. 1現在)

館長 (1名) ——— 副館長 (1名) ——— 専門研究員 (5名)
総務 (兼務、2名)
会計年度任用職員 (3名)
地方調査員 (8名)

3 決 算 (一般会計、単位:千円)

平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
13,603	12,568	7,655	3,253	3,326	11,934

4 施 設

県立山口図書館・点字図書館等と併設、構造はRC

敷地面積10,169㎡、延べ床面積9,819㎡

文書館面積1,232㎡ (利用者ゾーン209㎡、業務ゾーン235㎡、書庫<地下2層・新書庫>)

図書館面積7,855㎡、点字図書館面積190㎡、レクチャールーム面積542㎡

書架総延長 本館書庫6.31km、春日山書庫3.00km、計9.31km

II 令和5年度業務報告

1 5年度概観

5月8日以降、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症となったことを受けて、各種感染症の拡大防止を図りつつ、アーカイブズウィークや古文書講座には対面方式を復活（オンライン方式を交えたハイブリッド方式）させるとともに、オンラインでの歴史講座の開催、館公式Facebook、X（旧Twitter）による継続的かつ積極的な情報発信を行い、オンラインサービスの拡充に努めた。

また、「山口県公文書等管理条例」（令和5年3月14日山口県条例第1号）が制定され、令和6年4月1日から施行されるにあたり、条例施行に向けた準備を行った。

今年度の状況を概観すれば以下のとおりである。

アーカイブズウィーク

6月1日～7日に、第18回中国四国地区アーカイブズウィーク「はじめる・はじまる～記録・生活・制度・組織～」を開催した。5月8日以降、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症に移行したことから、イベントにより、対面での開催やオンラインコンテンツでの配信を行った。→P19

調査活動

地方調査員制度による県内史料所在調査への協力助言等を行った。→P14・19

諸家文書の寄贈・寄託

6家から追加分を含めて863点の寄贈・寄託を受けた。→P15

行政文書・資料の引継ぎ

県庁各課等から行政文書688点、行政資料1,851点を引き継いだ。→P15

整理・保存対策

寄贈・寄託を受けた新収諸家文書の整理を進め、整理の終わったものについては逐次閲覧に供した。また藩政文書、行政文書、行政資料、図書の整理も進めた。→P15

資料の活用と保存を図るため、行政文書のうち損傷の顕著なものについて修理を行った。

→P16

普及啓発事業

アーカイブズウィークのほか、以下の普及啓発活動を行った。

(1) 古文書講座

①「入門講座」「基礎講座」「錬成講座」「発展講座」の4講座

各講座ともハイブリッド形式で実施した（7～2月、各講座8回）。→P21

②文書館活用講座

教員対象の「授業で使える文書館活用講座」を8月に4日間実施した。→P21

③古文書読み合わせ会

オンラインでの古文書読み合わせ会を実施した（3班、6回開催）。→P21

(2) 歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議

公文書及び地域に伝存する文書記録類を歴史資料として保存活用することに関して、県及び市町相互の連絡と協調を図り、もって行政の円滑な推進及び文化の発展に寄与することを

目的として、1月31日に第14回連絡会議を開催した。→P22

(3) 行政文書保存管理研修会

学事文書課の情報公開制度及び個人情報保護制度実務研修会が新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止されたため、実施しなかった。

(4) オンライン歴史講座の実施

オンラインでの歴史講座の動画配信を実施した（9・11・1・3月、計4回）→P22

(5) オンラインサービス

X（旧Twitter）、Facebookでの情報発信、館ウェブサイトでの資料画像データの拡充などオンラインサービスの拡充に努めた。→P19・22

利用者

今年度の閲覧者は1,236人（昨年度1,219人）、また、資料小展示の観覧者などを加えた入館者は2,704人（昨年度2,686人）であった。

閲覧者は、一般、学生、教員、公務員の順に多い。→P17・18

山口県公文書管理条例施行に向けた動向

令和5年3月14日に山口県公文書等管理条例（令和5年山口県条例第1号）が公布され、これに伴い、公文書等の管理に関する重要事項についての調査及び審議並びに公文書等の管理に関する事項について建議に関する事務を行う「公文書管理委員会」が設置された。

事務局は、総務部学事文書課、教育庁学校運営・施設整備室、文書館で構成された。

本年度は、山口県公文書管理委員会が3回開催された。なお、委員会検討会での資料、議事内容については、下記に掲載されている。

山口県庁ウェブサイト > 学事文書課 >

> 公文書の管理について > 山口県公文書管理委員会について

2 収蔵状況（令和6. 3. 31現在）

藩政文書	諸家文書	行政文書	行政資料	図 書	その他 (特設文庫)	総 計
93,512	167,960	84,784	164,297	46,716	23,175	580,444

上記のうち、5年度新たに収蔵した資料の点数は、次のとおりである。

藩政文書	諸家文書	行政文書	行政資料	図 書	その他 (特設文庫)	総 計
0	863	688	1,851	460	33	3,895

3 調 査

- 8月 9日 長門市油谷支所文書調査
- 12月13日 県立厚狭高校南校舎文書調査
- 1月19日 県立厚狭高校南校舎文書調査・引継
- 1月23日 美祢市美東総合支所文書調査
- 2月 7日 美祢市美東総合支所文書調査
- 2月15日 美祢市秋芳総合支所文書調査
- 3月 6日 美祢市美東総合支所文書調査

4 収 集

(1) 諸家文書

ア 寄贈

樹下明紀収集史料	48点
堀家文書	220点
若山家文書	28点
溝部家文書	3点
	(計 299点)

イ 寄託

弘津史文収集史料	510点
鹿島家文書	54点
	(計 564点)

(2) 行政文書

各課（所）に廃棄予定文書の引継依頼・協議を行い、26ヶ所から計688点及び98箱を引き継いだ。引き継いだ文書の主なものは以下のとおり。

技術管理課	111点
農林水産政策課	64点
高校教育課	45点
環境政策課	24点
ねんりんピックおいでませ！山口2015関係文書	61箱
厚狭高等学校文書	37箱

(3) 行政資料

冊子・リーフレット・ポスター類	1,851点
-----------------	--------

(4) 図書雑誌

460点

(5) その他（特設文庫）

次の資料を整理し、仮目録に追加登録した。

一般郷土史料	33点
--------	-----

5 整 理

(1) 藩政文書

未整理の徳山毛利家文庫の整理をすすめた。

(2) 諸家文書

次の文書を整理し、仮目録を作成した。

樹下明紀収集史料	48点	コレクション
弘津史文収集史料	510点	考古学者
堀家文書	220点	諸隊士、村議会議員
若山家文書	28点	醸造業、酒造
鹿島家文書（追加）	54点	萩町人、商家

溝部家文書（追加）

3点 軍人／教員
(計 863点)

(3) 行政文書

令和5年度収集文書のうち、688点について整理し、仮目録を作成した。

(4) 行政資料

令和5年度収集資料1,851点について整理し、仮目録を作成した。

(5) 図書雑誌

令和5年度受入図書460点について、追加登録した。

(6) その他（特設文庫等）

令和5年度収集資料33点について整理し、追加登録した。

6 保存対策

(1) 修理（行政文書）

重要文化財山口県行政文書のうち損傷の著しい4冊（県庁戦前A士族11「給禄帳」、同14「給禄帳」、同41「家来給禄帳 浦嶋彦」、同161「当時山口県貫属替士族金禄調帳」）を修理工房 宰匠株式会社（福岡県筑紫野市）に業務委託し、修理した（国庫補助事業 県50%）（3ヶ年事業の1年目）。

(2) 資料燻蒸

県立山口博物館燻蒸庫での燻蒸に併せ、計2回実施した。

7 利 用

(1) 文書館利用状況

開館日数 276日（前年度 276日）

入館者 2,704人（前年度 2,686人）

閲覧者 1,262人（前年度 1,219人）であった。

このうち、閲覧者の内訳と閲覧文書点数の状況は、以下（4）及び（5）のとおり。

(2) ホームページ利用者数

令和5年度のホームページアクセス数は534,606件（前年度712,901件）、うち明治維新資料室アクセス数は115,815件であった。

(3) 調査室（閲覧室）利用者数

区分	入館者	閲覧者	特別使用区分	複写	絵図室	特別室	合計
R5年度 (R4年度)	2,704 (2,686)	1,262 (1,219)	R5年度 (R4年度)	834 (836)	123 (125)	35 (43)	992 (1,004)

(4) 閲覧者数の状況

職 業		令和5年度				令和4年度	
		県内 (人)	県外 (人)	合計 (人)	比率 (%)	合計 (人)	比率 (%)
教員	大 学	61	158	219	18.5	168	16.5
	小・中・高校	10	1	11		25	
	そ の 他	0	3	3		8	
学 生	大 学 院	1	71	72	23.8	84	22.5
	大学・その他	192	36	228		190	
公 務 員	国	10	9	19	11.0	10	10.8
	都 道 府 県	26	8	34		37	
	市 町 村	61	25	86		85	
博物館・研究機関		4	19	23	1.9	37	3.0
報 道 ・ 出 版		9	9	18	1.5	27	2.2
そ の 他 一 般		450	99	549	43.5	548	45.0
合 計		824	438	1,262	100.0	1,219	100.0
前年度比 (%)		100.6	96.1	103.5	—	113.7	—
S44年以来の累計		—	—	105,085	—	103,823	—

(5) 閲覧文書点数の状況

区 分	令和5年度		令和4年度	
	点数(点)	比率(%)	点数(点)	比率(%)
毛利家文庫	4,458	39.3	4,322	40.2
徳山毛利家文庫	270	2.4	869	8.1
県庁伝来旧藩記録	304	2.7	293	2.7
山口小郡宰判記録	15	0.1	21	0.2
三卿伝史料	96	0.8	41	0.4
両公伝史料	449	4.0	423	3.9
行政文書	1,397	12.3	1,253	11.7
郡役所文書	98	0.9	155	1.4
行政資料	175	1.5	222	2.1
諸家文書	3,411	30.0	2,295	21.3
県史編纂所史料	112	1.0	102	0.9
一般郷土史料	169	1.5	222	2.1
その他特設文庫	60	0.5	85	0.8
複写資料	299	2.6	420	3.9
函書	32	0.3	28	0.3
その他	12	0.1	1	0.0
合 計	11,357	100.0	10,752	100.0
S44年以來の累計	1,071,331	—	1,059,974	—

(6) 特別利用の状況

区 分	特別閲覧	複写	出版物等 掲載	模造品 製作	貸出	レファレンス 件数
R5年度	33	834	257	1	7	585
(R4年度)	(25)	(836)	(284)	(0)	(7)	(724)

(7) 貸 出

貸出機関	企画展名(貸出文書名・点数)
岡崎市美術館	NHK大河ドラマ特別展「どうする家康」 (毛利家文庫3点)
山口県立山口博物館	特別展「やまぐち大考古博—みよう、ふれよう、やまぐちの3000年—」 (近藤清石文庫2点)

長崎歴史文化博物館	企画展「大シーボルト展」 (松永家文書〈山口市〉2点)
下関市立歴史博物館	特別展「巖流島ーそして、島は決闘の聖地となったー」 (毛利家文庫等4点)
萩博物館	特別展「長門峡ー峡谷の美景ー」 (県庁伝来旧藩記録等8点)
安芸高田市歴史民俗博物館	企画展「毛利氏×郡山城ー元就生涯の城ー」 (毛利家文庫等6点)
萩博物館	企画展「クジラに生かされてきた萩・山口の人々」 (岡家文書〈福栄村〉2点)

8 刊行物

令和5年度の刊行物

- ①『山口県文書館研究紀要』第51号 (R6. 3.29発行) A5判 140頁
- ②『文書館ニュース』第58号 (R6. 3.28発行) A4判 8頁

9 地方調査員

(1) 地方調査員会議

第1回 令和5年6月13日 県立山口図書館第1研修室

- ・調査員報告及び意見交換
- ・報告 山口県文書館の地方調査員制度について 専門研究員 河本福美

第2回 令和6年3月5日 県立山口図書館第1研修室

- ・調査員報告及び意見交換
- ・報告 教科書文庫に見る「国定教科書」について 専門研究員 山本明史

(2) 地方調査員の文書調査報告実績

地方調査員から延べ15日、121時間の活動実績報告があった。

(3) 地方調査員名簿 (任期 令和5.4.1～令和7.3.31)

担当地域	氏名	担当地域	氏名
大島	光田 伸幸	美祢	藏本 隆博
玖珂	松岡 智訓	豊浦	岡松 仁
都濃	佐伯 隆	大津	永井 武司
厚狭	若山さやか	阿武	樋口 尚樹

10 広報・普及

(1) 広報活動

- ・『文書館ニュース』第58号 (A4判8頁) を発行した。
- ・FacebookとX (旧Twitter) による館情報の発信を行った (投稿数53回)。

(2) 第18回中国四国地区アーカイブズウィーク

6月1日(木)～7日(水)に第18回中国四国地区アーカイブズウィーク「はじめる・はじまる～記録・生活・制度・組織～」を開催した。アーカイブズ展示と文書館を使ってみよう! は対面で実施した。詳細は次のとおり。

<アーカイブズ展示> 6月3、4日（文書館閲覧室）

「はじめる・はじまる～記録・生活・制度・組織～」

文書館閲覧室で資料展示を行った。入場者 104人。

下記テーマで展示解説シートを作成し、PDFでウェブサイトにアップした。

<記録>

①毛利三代実録の編さんがはじまる（河本） ②家の歴史の整理をはじめる（重田）

③「創刊号」を見てみよう（山本）

<生活>

④殿様が「手習い」をはじめる（河本） ⑤花押を書きはじめ（河本）

⑥家電生活をはじめよう～冷蔵庫～（重田）

<制度>

⑦萩藩で馳走米がはじまる（河本） ⑧萩藩主重就、領内巡見「はじめる」（山崎）

⑨「殿様」と呼ばれはじめ（吉田） ⑩「徳山城」のはじまり（吉田）

⑪新しい行政区画がはじまる（山本） ⑫県会の「はじまり」（浅川）

⑬県都山口の「はじまり」はいつ？（浅川）

⑭医師資格制度のはじまりと山口県の女性医師（真木）

<組織>

⑮萩藩密用方、はじまる（山崎）

⑯文書館「はじまる」～前史としての県立山口図書館～（山崎）

<アーカイブズ展示オンライン紹介> 5月26日～6月4日（YouTube配信）

アーカイブズ展示の紹介をYouTube配信した。再生回数464。

<歴史探究講座> 6月1日～7日（YouTube配信）

「毛利三代実録の編さんについて～事業開始から200年～」（講師：河本）

期間中、YouTube配信した。再生回数213。

<文書館を使ってみよう！> 6月3、4日（県立山口図書館第1研修室）

館員が文書の取扱い方や文書館の利用方法をガイドした。

参加者25人。

(3) 資料小展示

閲覧室の入口に設置している展示ケースを使用して、以下の小展示を行った。

回	期 間	展示題目	担 当
1	4月	徳山藩士朝倉家の文書 ～御絵師、献功隊士～	山 崎
2	5月	ぬりえ・すごろく・旗ならべ	山 本
3	6月	「徳山城」のはじまり	吉 田
4	7月	文書館「はじまる」 ～前史としての山口図書館～	山 崎
5	8月	萩藩の馬事情	河 本
6	9月	ファーストコンタクト!!新時代を感じる	浅 川
7	10月	つつむ～「小笠原流折形」の世界～	重 田
8	11・12月	右田毛利家伝来文書	吉 田
9	1・2月	文書を左横書きに!	山 本
10	3月	明治期の医療費	真 木

(4) 古文書入門講座（ハイブリッド）

初めてくずし字・古文書に触れる方を対象に、7～2月の第2土曜日、対面・オンライン併用形式で開催した。受講者は対面15名、オンライン20名。実施内容は次のとおり。

日 程	主 題	講 師
7～2月	古文書に親しむ	山 本

(5) 古文書基礎講座（ハイブリッド）

古文書の基礎的な知識を習得したい方を対象に、7～2月の第4土曜日、対面・オンライン併用形式で開催した。受講者は対面15名、オンライン30名。実施内容は次のとおり。

日 程	主 題	講 師
7～2月	当家代々興廢大略（多賀社文庫1165）を読む	重 田

(6) 古文書錬成講座（ハイブリッド）

古文書を独力で読むことをめざす方を対象に、7～2月の第2土曜日、対面・オンライン併用形式で開催した。受講者は対面9名、オンライン18名。実施内容は次のとおり。

日 程	主 題	講 師
7～2月	毛利家文庫51罪科55「宍戸出雲・毛利七郎兵衛演説書御咎一件」を読む	吉 田

(7) 古文書発展講座（ハイブリッド）

古文書を読む応用力、対応力を付けたい方を対象に、7～2月の第4土曜日、対面・オンライン併用形式で開催した。受講者は対面5名、オンライン8名。実施内容は次のとおり。

日 程	主 題	講 師
7～2月	地方文書を読む ー佐川家（平生町佐合島）文書ー	河 本

(8) 古文書読み合わせ会（オンライン Zoom）

参加者が主体となる古文書読み合わせ会を5月～3月の原則隔月、オンラインで実施した。実施内容は次のとおり。

回 数	主 題	担 当
6回	毛利家文庫24末家70（14の5）「徳山事記 四」を読む	吉 田
6回	近世文書を読む	河 本
6回	毛利家文庫5忠愛公113「東京日帳（明治4年）」を読む ー毛利元徳、東京での日々ー	山 崎

(9) 授業で使える 文書館活用講座

県内の小・中・高校・特別支援学校の教員を対象に、学校教育に文書館資料を活用する契機を提供することを目的に、8月1～4日の4日間実施した。各コマは自由に選択できるようにした。受講者は計5名（全講座延べ11名）。内容は以下のとおり。

期日	午 前	午 後
8/1	①文書館ってどんなところ？（山崎）	②授業で使える！文書館ウェブサイト （重田）
8/2	③絵図を片手にまちを歩こう（重田）	④文書館資料で素朴な疑問について考えよう （真木）

8/3	⑤アーカイブズガイドを深掘りしよう (山本)	⑥文書館資料をデジタル化するなら？ (山本)
8/4	⑦文書館資料を使った教材を考えよう (全職員)	

(10) 第14回歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議

公文書館法（昭和62年法律第115号）及び公文書管理法第34条（平成21年法律第66号）の趣旨に基づき、県及び県内の市町が保管する公文書及び地域に伝存する文書記録類を歴史資料として保存活用することに関して、県及び市町相互の連絡と協調を図り、もって行政の円滑な推進及び文化の発展に寄与することを目的として実施している。

今年度は令和6年4月1日施行の「山口県公文書等管理条例」（令和5年3月14日山口県条例第1号）をテーマに取り上げ、令和6年1月31日に開催した。報告1では、山口県総務部学事文書課山口征志主査より「山口県公文書等管理条例の制定について」と題して条例制定の趣旨及び概要について報告いただいた。報告2では、当館山崎一郎副館長が「山口県公文書等管理条例と文書館」と題し、条例が定める特定歴史公文書の保存・利用のあり方と文書館の関わり、及び文書館業務の変更点などについて報告を行った。市町・県等から31名の参加があった。

(11) オンライン歴史講座

オンラインによる歴史講座の動画配信（YouTube）を実施した。

日 程	主 題	担 当
9/2～9/5	幕末長州藩における年号「元治」と「慶応」	山 崎
11/4～11/7	近世・近代の寺社関係資料から～県庁伝来旧藩記録を覗く～	重 田
1/6～1/9	処方記録からみる明治期山口県の地域医療	真 木
3/2～3/5	徳山毛利家文庫「桜田日記」～江戸の記録を垣間見る～	吉 田

※ 視聴回数は、9/2～9/5:399回、11/4～11/7:181回、1/6～1/9:248回、3/2～3/5:195回

(12) ウェブサイト

- ①令和4年度公開諸家文書18家・2,919点のデータをデータベースに追加した。
- ②「資料画像New！」（1回）に絵図画像データ4件をアップした。

11 研究活動

(1) 研究実績（『山口県文書館研究紀要』第51号は『紀要』第51号と略記）

- ・山崎一郎
「幕末長州藩における年号「元治」と「慶応」」 (『紀要』第51号)
- ・山本明史
「授業素材としての「アーカイブズ展示解説シート」紹介」 (『紀要』第51号)
- ・吉田真夫
「徳山毛利家文庫「桜田日記」覚書」 (『紀要』第51号)
- ・重田香澄
「山口県文書館所蔵資料の掲載・放映等の利用について」 (『紀要』第51号)
「『水左記』の研究—治暦二年二月—」（共同執筆；治暦二年二月十五・十六日条担当）
(『岐阜聖徳学園大学紀要 教育学部編』第62号)

- ・河本福美
「萩藩領の馬産をめぐって」 (『紀要』第51号)
- ・浅川 均
「「洞春寺観音堂」が誕生するまでー古建築の由緒を意識するー」 (『紀要』第51号)
- ・真木奈美
「明治期山口県における地域医療の提供と受容ー開業医の処方記録を通じてー」 (『紀要』第51号)

(2) 講演・研究会等

- ・山崎一郎
文書館オンライン歴史講座
「幕末長州藩における年号「元治」と「慶応」」 (9/2～5 オンライン配信)
山口県地方史学会創立70周年記念シンポジウムⅡ
「萩藩一門が用いた文書とその色」 (11/26 県立山口図書館レクチャールーム)
第14回歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議
「山口県公文書等管理条例と文書館」 (1/31 文書館)
- ・山本明史
山口県地方史学会創立70周年記念シンポジウムⅡ
「「厚狭毛利家文書」ーその保存と活用をめぐってー」 (11/26 県立山口図書館レクチャールーム)
- ・吉田真夫
山口県地方史学会創立70周年記念シンポジウム
「仙台藩一門「衆」ー集団による藩政関与ー」 (9/24 県立山口図書館レクチャールーム)
文書館オンライン歴史講座
「徳山毛利家文庫「桜田日記」～江戸の記録を垣間見る～」 (3/2～5 オンライン配信)
- ・重田香澄
文書館オンライン歴史講座
「近世・近代の寺社関係資料から～県庁伝来旧藩記録を覗く～」 (11/4～7 オンライン配信)
Afternote山口市映画館の歴史関連イベント
「古地図で楽しむ映画館の跡地、映画ロケ地探訪」 (1/17 山口情報芸術センター)
- ・河本福美
第18回中国四国地区アーカイブズウィーク 歴史探究講座
「毛利三代実録の編さんについて～事業開始から200年～」 (6/1～7 オンライン配信)
- ・真木奈美
文書館オンライン歴史講座
「処方記録からみる明治期山口県の地域医療」 (1/6～9 オンライン配信)
韓国日本近代学会第46回国際学術大会
「生活保護法の精度と地域社会における福祉施設の設定意義ー山口県における養老施設の設定過程を中心にー」 (共同発表〈筆頭発表者〉) (5/20 慶北大学〈韓国〉)
韓国日本近代学会第47回国際学術大会
「生活保護法の制度と女性民生委員の機能ー山口県における方面委員・民生委員の委嘱過程を通じてー」 (共同発表〈筆頭発表者〉) (10/21 熊本大学)

Ⅲ 令和6年度の計画

1 業 務

(1) 保存対策

重要文化財山口県行政文書の修復

(2) 刊行物

『山口県文書館年報（令和5年度）』（デジタル刊行）

『山口県文書館研究紀要』第52号の刊行

『文書館ニュース』第59号の発行

(3) 普及活動

ア アーカイブズウィーク

会期 令和6年6月1日～9日

対象 一般

イ 古文書講座

①古文書入門講座（定員：対面15名・オンライン30名程度）

日程 令和6年7月～7年2月の第2土曜日の午前 計8回

形式 対面・オンライン（Zoom）併用

対象 一般

②古文書基礎講座（定員：対面15名・オンライン40名程度）

日程 令和6年7月～7年2月の第4土曜日の午前 計8回

形式 対面・オンライン（Zoom）併用

対象 一般

③古文書錬成講座（定員：対面15名・オンライン40名程度）

日程 令和6年7月～7年2月の第2土曜日の午後 計8回

形式 対面・オンライン（Zoom）併用

対象 一般

④古文書発展講座（定員：対面15名・オンライン30名程度）

日程 令和6年7月～7年2月の第4土曜日の午後 計8回

形式 対面・オンライン（Zoom）併用

対象 一般

⑤古文書読み合わせ会

日程 令和6年5月～7年3月の隔月第1・第3土曜日（2グループ各6回程度）

形式 オンライン（Zoom）

対象 一般

ウ 授業で使える 文書館活用講座（定員：10名）

会期 令和6年8月6～9日（4日間）

会場 文書館・県立山口図書館研修室等

対象 県内の小・中・高・特別支援学校の教員

エ 歴史講座

開催 9・12・2月

形式 9月：対面、12・2月：オンライン（YouTube配信）

対象 一般

オ 歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議（対象：行政機関等の担当者）

(4) 山口県公文書管理委員会事務局

総務部学事文書課、教育庁学校運営・施設整備室、文書館

2 職員（令和6. 4. 1～）

所 属	氏 名	主な担当業務
館長（非常勤）	杉山 昌史	館務統轄
副 館 長	吉田 真夫	業務総合調整・館内管理・予算決算
専 門 研 究 員	山本 明史	特定歴史公文書に関すること
〃	山崎 一郎	行政資料・県史編さん室文書に関すること
〃	重田 香澄	藩政文書、広報・普及活動に関すること
〃	田村杏士郎	諸家文書、広報・普及活動に関すること
〃	浅川 均	県史編さん室文書に関すること
（兼）総務管理GL	宇佐波菜採	総務会計等
（兼）主 査	山田 晃広	〃
会計年度任用職員	真木 奈美	特定歴史公文書に関すること
〃	河村 香	県史編さん室文書に関すること
〃	森田 恭代	閲覧提供業務の補助、文書整理の補助
〃	藤村真理子	〃
〃	小柳 祐子	特定歴史公文書に関すること
〃	田村 昌枝	〃
〃	藤井 愛	〃
〃	村本 愛奈	〃
〃	藤坂 詩織	〃
〃	河村利英子	〃（～4/21）
〃	林 温美	〃（5/1～）

3 地方調査員（任期 令和5. 4. 1～令和7. 3. 31）

担当地域	氏 名	担当地域	氏 名
大 島	光田 伸幸	美 祢	藏本 隆博
玖 珂	松岡 智訓	豊 浦	岡松 仁
都 濃	佐伯 隆	大 津	永井 武司
厚 狭	若山さやか	阿 武	樋口 尚樹

4 当初予算（単位：千円）

事業費	予算額（千円）	事業概要
文書館運営費	821	運営関係費
文書館運営費（文化財関係事業分）	2,278	古文書講座・文書の修復等
文書保存整理刊行費	53	文書の整理等
文書管理費（情報公開・文書事務経費）	1,615	特定歴史公文書の保存・利用等
合計	4,767	